

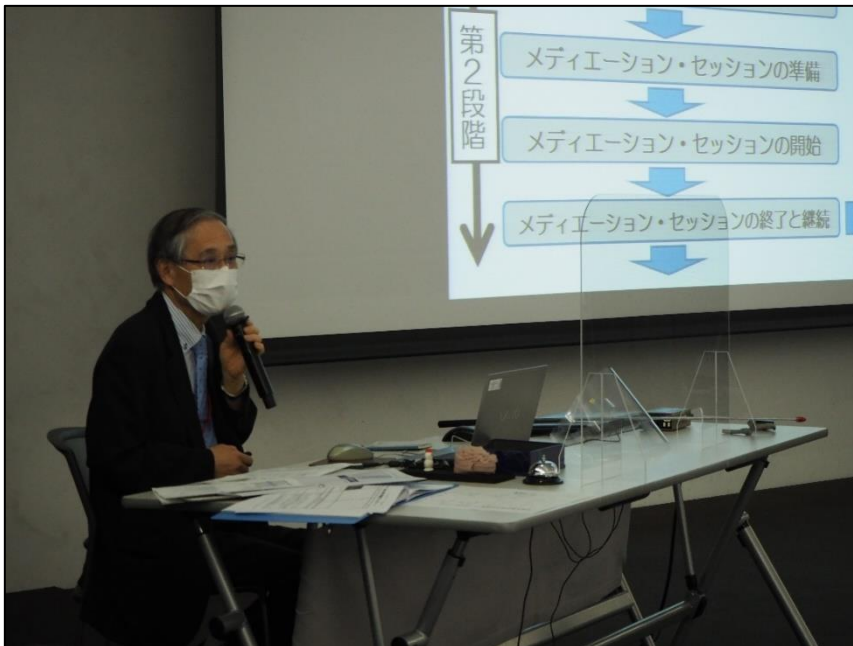
令和2年度 医療メディエーター養成研修での感染予防対策

■受付デスク



- 先に受付を行う人との距離を開けるようお願いするポスターを掲示し、カーペット上にテープでラインを貼り付けた。
- 非接触型体温計を準備し、検温に協力を求めるポスターを掲示した。
- 受付を行う職員の前にはアクリル板を設置した。
- 会場各所に手指消毒用の消毒液、ペーパーを設置し、横にごみ袋を吊り下げた。

■講師デスク



- 講師前にアクリル板を設置した。
- 講師も常時マスクを付け、ロープレ時にはフェイスシールドも着用した。
- 講師へは、なるべく参加者への接触は避け、壇上での講演をお願いした。

■ 受講風景



- ・ 常時マスクの着用を義務付け、フェイスシールドを配布した（府医備品より）。受講者には、ロープレ実施時の着用を義務付けた。
- ・ マスクを受付に設置し、自由に使用するよう求めたが、個々に持参しており使われなかったの
で、講師からロープレの合間でマスクを交換するよう指示した。
- ・ 机は各日程終了後、消毒を行った。

■ 昼食会場



- ・ 昼食会場は参加者を2階3会場に分け、各時指定した席で摂るよう指示した。
- ・ 部屋では全員壁側を向き、食事中の会話を禁止した。
- ・ 例年、参加者に昼食を準備しているが要否を確認。また配膳時は手袋を付けて対応した。

■ その他の感染対策

- ・ 例年、講師の指示を待って配布する資料があったが、全て一括での配布とした。
- ・ 軽食、お菓子、飲み物（紙コップ）の準備を取りやめた。